

2024年10月 現在

## Fujitsu Software

### Systemwalker Desktop Restore Cloning Grade V16.0.1

Systemwalker Desktop Restore Cloning Gradeは、ネットワークを介したディスクイメージ取得・配信機能、USBディスクを使ったスタンドアロンでのディスクイメージ取得・配信機能を持ったクローニング専用のソフトウェアです。

タブレット・パソコンを効率的な展開を行ったり、故障やトラブル時に即座にイメージリカバリする際に利用できます。

## 適応機種 概要

- **サーバ機能**  
(詳細は留意事項を参照)  
マルチベンダーサーバ・クライアント / FMV / PRIMERGY

---

- **コンソール機能**  
(詳細は留意事項を参照)  
マルチベンダーサーバ・クライアント / FMV / PRIMERGY

---

- **クライアント機能**  
(詳細は留意事項を参照)  
マルチベンダーサーバ・クライアント / FMV

- **サーバ機能**

(詳細は留意事項を参照)

Windows 11(64-bit) / Windows 10(64-bit) / Windows Server 2022(64-bit) / Windows Server 2019(64-bit) / Windows Server 2016(64-bit)

---

- **コンソール機能**

(詳細は留意事項を参照)

Windows 11(64-bit) / Windows 10(64-bit) / Windows Server 2022(64-bit) / Windows Server 2019(64-bit) / Windows Server 2016(64-bit)

---

- **クライアント機能**

(詳細は留意事項を参照)

Windows 11(64-bit) / Windows 10(64-bit)

## 1. Systemwalker Desktop Restore エディション別の機能一覧

Systemwalker Desktop Restore はエディションにより、ご利用いただける機能が異なります。各エディションで利用できる機能は、以下の機能一覧をご確認ください。

		Systemwalker Desktop Restore			
		Lite	Standard	Professional	Cloning Grade
パソコン環境の瞬間復元機能		●	●	●	
Windowsアップデートの自動化機能		●	●	●	
リモート画面操作機能		●	●	●	
利用者情報収集機能		●	●	●	
棚卸し機能		●	●	●	
システムリカバリ機能	ディスクイメージ配信機能		●	●	●
	USBリカバリ機能			●	●
	かんたんリカバリ機能				●
資源配付機能				●	
ディスクデータ消去機能				●	

## 2. システムリカバリ機能（ディスクイメージ配信機能）

雛形となるパソコンのディスク環境（ディスクイメージ）を一斉配信することで、複数のパソコンのセットアップ作業を高速かつ正確に実施できます。

ディスクイメージ配信後、自動で個別の環境設定をすることができます。操作はネットワーク経由で行うことができ、各パソコン上での操作は不要です。

- コンピュータ名、IP アドレスなどの変更
- SID の変更
- OS のアクティベーション
- ドメイン参加
- 指定したコマンドやバッチファイルの実行

## 3. システムリカバリ機能（USBリカバリ機能）

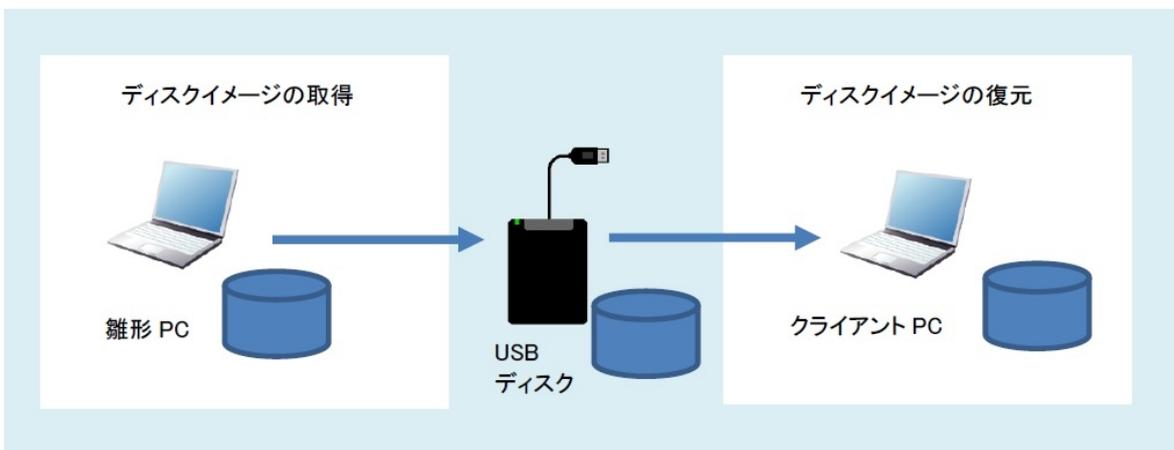
複数台のPCの導入 / 再構築や、トラブル発生時などのリカバリ作業を、スタンドアロンで実施することを目的とした機能です。

USBリカバリ機能は、USBディスクを使用して、スタンドアロンで雛形となるパソコンのディスクイメージを取得し、他のパソコンに複製することができます。

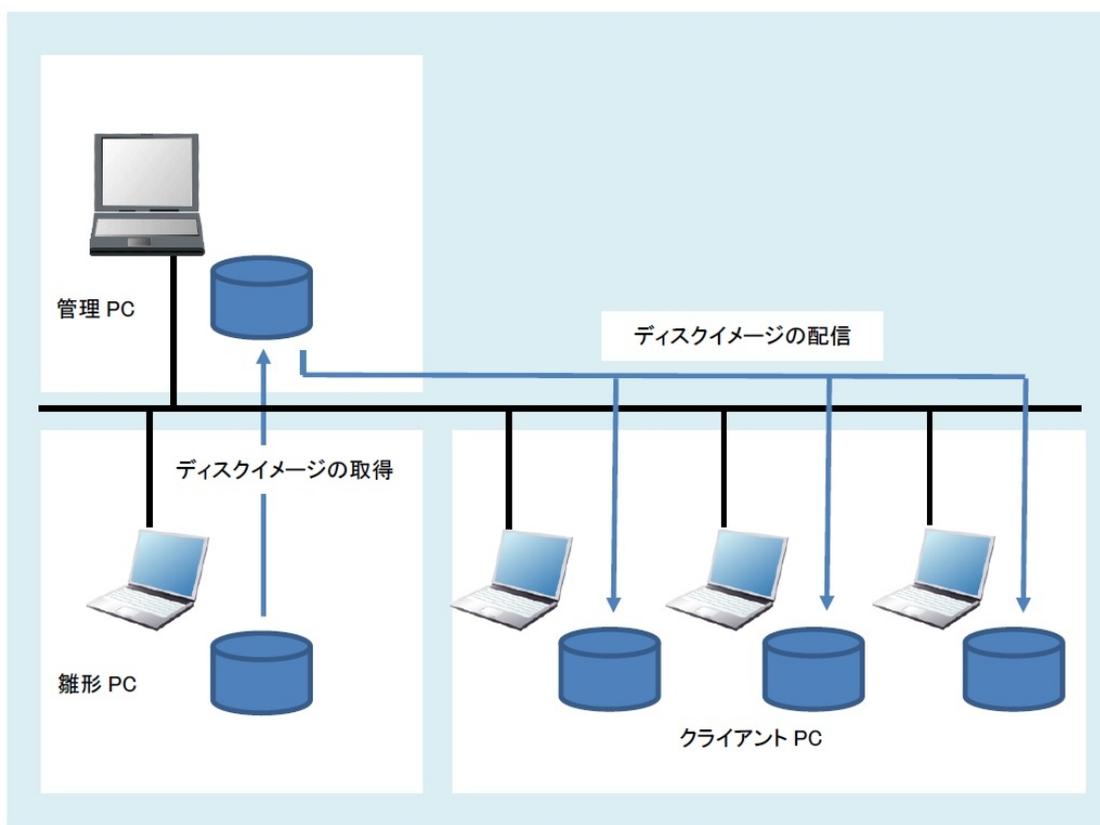
## 4. システムリカバリ機能（かんたんリカバリ機能）

USBリカバリ機能を使用してPCのリカバリを行う際、PCに不慣れな教職員や児童でもかんたんにリカバリが行えるよう、わかりやすい専用のUIを提供します。

USB ディスクを利用した PC の複製



ネットワークを利用した PC の配信



V16.0.0からV16.0.1への機能強化項目は以下のとおりです。

### 1. 4Kセクターのハードドライブへの対応

物理形式が4,096バイトセクター（4Kまたは4KBセクターとも呼ばれる）に対応したハードディスクドライブ・SSD へのクライアント機能インストールに対応しました。

---

### 2. 新環境への対応

以下の新環境への対応いたしました。

- ・ Windows 11 の大型アップデート 23H2（FU）対応
- ・ FMV 2024年モデルのディスクイメージ取得/配信対応

- ・ オンラインマニュアル

- Systemwalker Desktop Restore V16 リリース情報
- Systemwalker Desktop Restore V16 利用に際しての制限事項/留意事項
- Systemwalker Desktop Restore V16 Cloning Gradeガイド
- Systemwalker Desktop Restore V16 システムリカバリ機能(ディスクイメージ配信機能編)
- Systemwalker Desktop Restore V16 システムリカバリ機能(USBリカバリ機能編)

### 【メディア】

- ・ Systemwalker Desktop Restore Cloning Grade メディアバック (64bit) V16.0.1

### 【永続ライセンス】

- ・ Systemwalker Desktop Restore Cloning Grade 1クライアントライセンス V16

### 1. メディアパックについて

メディアパックは、媒体（CD/DVD等）のみの提供です。使用権は許諾されておりませんので、別途、ライセンスを購入する必要があります。また、商品の導入にあたり、最低1本のメディアパックが必要です。バージョンアップ/レベルアップを目的に本メディアパックのみを手配することはできません。

### 2. サーバライセンスについて

サーバ機能、コンソール機能は、インストールフリーです。

### 3. クライアントライセンスについて

クライアント機能は、クライアント機能をインストールするパソコンの台数分、クライアントライセンスを購入してください。

### 4. パッケージ構成について

Systemwalker Desktop Restore メディアパックには、以下のプログラムが同梱されています。

- サーバプログラム（サーバ機能）
- コンソールプログラム（コンソール機能）
- クライアントプログラム（クライアント機能）
- オンラインマニュアル

### 5. 購入例について

Systemwalker Desktop Restore Cloning Grade は、クライアント機能をインストールする端末台数分のライセンスを購入する必要があります。サーバ機能、コンソール機能はインストールフリーのため、お客様が必要とする台数分ライセンス不要でインストールしていただくことができます。

#### （購入例1）

ネットワーク経由でひな形端末のディスクイメージをサーバに取得し、取得したディスクを複数台の展開先端末に配信する場合に購入が必要なライセンス数は、クライアント機能がインストールされる『ディスクイメージを取得するひな形端末の台数』と、『取得したディスクイメージの配信先となる展開先端末の台数』を合計した端末台数分が必要となります。

#### （購入例2）

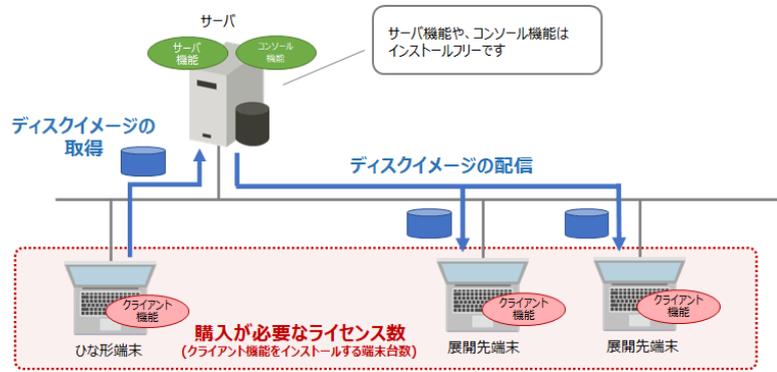
ネットワーク経由でひな形端末のディスクイメージをサーバに取得し、取得したディスクをUSBデバイス（USBメモリ・HDDなど）保存。ディスクイメージが保存されたUSBデバイスから複数台の展開先端末に配信する場合に購入が必要なライセンス数は、クライアント機能がインストールされる『ディスクイメージを取得するひな形端末の台数』と、『ディスクイメージが保存されたUSBデバイスからディスクイメージを配信する展開先端末の台数』を合計した端末台数分が必要となります。

### 購入例①

ネットワーク経由でひな形端末のディスクイメージをサーバに取得し、取得したディスクを複数台の展開先端末に配信する場合に購入が必要なライセンス数は、

クライアント機能がインストールされる『ディスクイメージを取得するひな形端末の台数』と、『取得したディスクイメージの配信先となる展開先端末の台数』を合計した端末台数分が必要となります。

サーバ機能、コンソール機能はインストールフリーです。

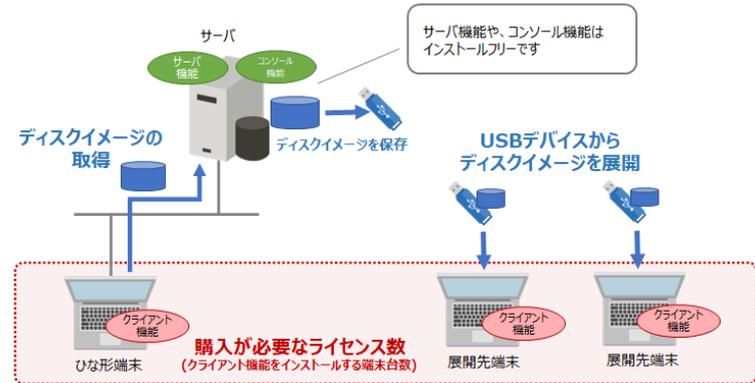


### 購入例②

ネットワーク経由でひな形端末のディスクイメージをサーバに取得し、取得したディスクをUSBデバイス（USBメモリ・HDDなど）保存。USBデバイスから複数台の展開先端末に配信する場合に購入が必要なライセンス数は、

クライアント機能がインストールされる『ディスクイメージを取得するひな形端末の台数』と、『ディスクイメージが保存されたUSBデバイスからディスクイメージを配信する展開先端末の台数』を合計した端末台数分が必要となります。

サーバ機能、コンソール機能はインストールフリーです。



## 6. 購入時の特約事項

ライセンス使用条件の特約事項について記載します。

【V16.0.0以降】

[1クライアントライセンスに適用されるライセンス使用条件]

特約事項の適用なし。

### 1. サーバ機能を使用する場合

サーバ機能を使用する場合は、以下のソフトウェアが必要です。

- ・Microsoft SQL Server 2017 Express

Microsoft SQL Server 2017 Expressは本製品に同梱されておりますので、必ず同梱されたものをご利用ください。

---

### 2. システムリカバリ機能（ディスクイメージ配信機能）を使用する場合

システムリカバリ機能（ディスクイメージ配信機能）を使用する場合は以下のソフトウェアが必要です。

- ・Windows PE 作成ツール

Windows PE 作成ツールはMicrosoft社のWebサイトより入手してください。

なお、必要となるWindows PE 作成ツールはMicrosoft社が提供している最新バージョンではありませんのでご注意ください。対応可能なバージョンの詳細は導入ガイドを参照してください。

### 1. Windows サーバOS (64-bit)上での動作

本商品のサーバ/コンソール機能は、以下のOSのWOW64(注)サブシステム上で、32ビットアプリケーションとして動作します。

- Windows Server 2016 (64-bit)
- Windows Server 2019 (64-bit)
- Windows Server 2022(64-bit)

注：Windows 32-bit On Windows 64-bit

### 2. Windows デスクトップOS (64-bit)上での動作について

本商品のコンソール/クライアント機能は、以下のOSのWOW64(注)サブシステム上で、32ビットアプリケーションとして動作します。

- Windows 10(64-bit)
- Windows 11(64-bit)

注：Windows 32-bit On Windows 64-bit

### 3. サーバ/コンソール機能の対象OS

本商品のサーバ/コンソール機能は、以下の64-bit OSを対象としています。

- ・ Windows Server 2016 Standard / Datacenter
- ・ Windows Server 2019 Standard / Datacenter
- ・ Windows Server 2022 Standard / Datacenter
- ・ Windows 10 Pro / Pro for Workstations / Education / Pro Education / Enterprise
- ・ Windows 10 Enterprise LTSC 2021 / LTSC 2019 / 2016 LTSC
- ・ Windows 11 Pro / Pro for Workstations / Education / Pro Education / Enterprise

Windows 11 Home、Windows 11 SE、Windows 10 Home、Windows 10 S および ARM版Windows には対応していません。

### 4. クライアント機能の対象OS

本商品のクライアント機能は、以下の64-bit OSを対象としています。

- ・ Windows 10 Pro / Pro for Workstations / Education / Pro Education / Enterprise
- ・ Windows 10 Enterprise LTSC 2021 / LTSC 2019 / 2016 LTSC
- ・ Windows 11 Pro / Pro for Workstations / Education / Pro Education / Enterprise

上記のOSであってもサーバーハードウェアにインストールされている場合は対象外となります。

Windows 11 Home、Windows 11 SE、Windows 10 Home、Windows 10 S および ARM版Windows には対応していません。

### 5. Systemwalker Desktop Restore全般

Systemwalker Desktop Restoreのご利用に際しては必ず「Systemwalker Desktop Restore - 制限・留意事項」を参照ください。

参照先については「関連URL」に記載しています。

### 6. サーバ機能の導入について

サーバ機能を導入するPCについては以下留意事項があります。

#### (1) ドメインコントローラへの導入

サーバ機能インストール後にドメインコントローラのロールを変更（メンバサーバからドメインコントローラに昇格する、あるいはドメインコントローラからメンバサーバに降格する）すると、SQL Serverが正しく機能しなくなります。

ロールの変更を行いたい場合は、事前にSystemwalker Desktop Restoreサーバ機能とSystemwalker Desktop Restoreに関するSQL Serverデータベースをアンインストールしてから実施してください。

#### (2) コンピュータ名の変更

サーバ機能をインストールしたPCのコンピュータ名を変更することはできません。

コンピュータ名を変更したい場合は事前にサーバ機能をアンインストールしてから実施してください。

#### (3) サーバ機能を再インストールする場合

過去にインストールされたサーバ機能が利用していたSQL Serverのインスタンスが残っている場合、事前にインスタンスを削除してからサーバ機能のインストールを行ってください。

---

## 7. システムリカバリ機能

本機能は Professional / Standard / Cloning Grade のエディションが対象となります。

- ・システムリカバリ機能を動作させるには、DHCP機能が必須です。Windows OS 標準のDHCP機能を推奨します。
- ・管理対象となるクライアントコンピュータから、システムリカバリサーバ以外に、他のPXEサービスが参照可能である環境では、ご利用になれません。
- ・PXEサービス、TFTPサービスがすでにインストールされているコンピュータにはシステムリカバリサーバ機能をインストールすることはできません。
- ・管理対象となるクライアントコンピュータから、複数のDHCPサービスが参照可能である環境では、正常に動作しない場合があります。
- ・ディスクイメージ格納先パーティションのファイルシステムは、NTFSフォーマットである必要があります。
- ・リカバリ可能なディスク装置

コンピュータに内蔵されるディスク装置のみがリカバリの対象となり、USB接続等による外部媒体はリカバリできません。

- ・管理コンソール機能とサーバ機能を別のPCにインストールする場合

管理コンソール機能とサーバ機能が別筐体に設置されている場合、Systemwalker Desktop Restoreコンソール機能はシステムリカバリ機能进行操作するために、システムリカバリサーバがインストールされているOSの共有ファイルアクセス権を利用します。

- ・各種アプリのアクティベーション

アクティベーションが必要なアプリケーションを含んだディスクイメージを配信する場合、当該アプリケーションのアクティベーション方法を確認の上、ライセンス違反とならないよう注意してください。

---

## 8. 修正プログラムの入手方法について

本製品の修正プログラムは、コンソール機能に搭載されている「Updateキャッチャー」機能でのみ入手可能となります。

### お客様向けURL

- **ソフトウェア：富士通（Systemwalker Desktop Restore）**

製品概要や動作環境、導入事例、価格等、製品紹介資料を幅広く提供しております。

<https://www.fujitsu.com/jp/software/systemwalker/desktop-restore/>

- **ソフトウェア：富士通（ソフトウェアの一覧表（システム構成図）と各種対応状況）**

価格/型名の一覧（システム構成図）を提供しております。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/resources/condition/configuration/>

- **ソフトウェア：富士通（マニュアル）**

富士通のソフトウェア製品に添付されているマニュアルが閲覧できます。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/resources/manual/>

- **Systemwalker Desktop Restore - 制限・留意事項について**

Systemwalker Desktop Restore を利用するにあたっての制限事項および留意事項についてまとめています。「制限事項・留意事項」をご確認ください。

<https://www.fujitsu.com/jp/solutions/enterprise-solutions/business-applications/shunkai/desktop-restore/>